

**建築基準法第12条第5項に基づく（工事監理・工事状況）報告書**  
 鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造（第1回特定工程：基礎・地中ばり配筋等終了時）

平成 年 月 日

建築主事 様

建築確認済証番号	平成 年 月 日 第 号
建築主氏名	
建築場所	

上記、工事中の建築物の（工事監理・工事状況）に係る結果を次のとおり報告します。

報告者 工事監理者	住所
	氏名 <span style="float:right">㊟</span>

設計図書と照合した結果、変更は、  ありません。  
 ありますので、別添のとおり報告書を添付します。

確認項目	内 容	工事監理者用		検査員用		摘 要	
		検査結果	指摘番号	検査方法	結 果		
敷地	A	道路幅員・接道長		A B	適・否		
	B	確認表示板の設置		A	適・否		
	C	鉄骨製作工場名表示板の設置		A	適・否		
	D	設計図書の備え		A C	適・否		
	E	建築物の道路・敷地境界線からの離れ及び敷地形状		A B C	適・否		
	F	高さ1.8m以上の仮囲い		A	適・否		
	g	落下物に対する防護		A	適・否		
	h	山止め		A C	適・否		
① 全体 共通	A	柱、はり、壁、階段、スラブ等位置の確認		A C	適・否		
	B	かぶり厚さの確認		A B C	適・否		
	C	鉄筋の材質の確認		A C	適・否		
② 地盤 支持地盤	A	支持地盤の位置、種類、地耐力等の確認		A C	適・否		
③ 基礎	種類	a	基礎の種類、杭の工法、長さ、径、偏心による補強等		A C	適・否	
		b	基礎寸法、主筋径、本数、主筋位置、杭頭補強筋		A C	適・否	
	地中ばり	c	断面寸法、主筋径、本数、主筋位置		A B C	適・否	
		d	定着方法、継手(位置、長さ)		A B C	適・否	
		e	あばら筋の位置、径、間隔形状等		A B C	適・否	
	柱	f	主筋径、本数、主筋位置		A B C	適・否	
		g	定着（基礎部分）		A B C	適・否	
		h	帯筋の位置、径、間隔形状等		A B C	適・否	
		i	帯筋のフック形状、結束状況		A C	適・否	
補強筋	a	設備配管の位置		A C	適・否		
④ その他	圧接継手	b	継手位置のずらし		A B C	適・否	
		c	圧接形状（膨らみ、長さ、ずれ）		A C	適・否	
		d	折れ曲がり、焼き割れ等の欠陥		A C	適・否	
		e	強度確認等		C	適・否	
		f	継手位置のずらし		A B C	適・否	
機械式継手	溶接継手	g	溶接方法（突合せ）、裏当て材		A C	適・否	
		h	割れ、内部欠陥の有無		A C	適・否	
		i	溶接材料		C	適・否	
		j	継手位置のずらし		A B C	適・否	
		k	カップラ等の固定、接合部の耐力		A C	適・否	
		l	モルタル・グラウト材を用いた場合の強度		A C	適・否	
		m	ナットを用いた場合のトルクの導入		A C	適・否	
n	圧着による場合の鉄筋との密着		A C	適・否			
型枠等	o	型枠状況、清掃状況等確認		A C	適・否		
柱脚部埋込み形式	埋込み形式	j	柱の埋込み長さ		A B C	適・否	
		k	側柱・隅柱のU字形鉄筋による補強		A B C	適・否	
		l	鉄骨かぶり厚さ		A B C	適・否	
		m	スタッドの径、長さ、本数、配置		A B C	適・否	

※ 検査方法 A 目視検査、B 計測検査、C 工事監理者報告  
 ※ 太線枠内には記入しないでください。

